

健康増進に向けた住宅環境整備のための研究

研究成果の刊行に関する一覧表

1. 論文発表

- 1) Tai Y, Obayashi K, Yamagami Y, Saeki K. Inverse Association of Skin Temperature With Ambulatory Blood Pressure and the Mediation of Skin Temperature in Blood Pressure Responses to Ambient Temperature. *Hypertension*. 2022;79(8):1845-55.
- 2) Okumura K, Obayashi K, Tai Y, Yamagami Y, Kurumatani N, Saeki K. Influence of depression on the association between colder indoor temperature and higher blood pressure. *J Hypertens*. 2022;40(10):2013-21.
- 3) Sugiyama D. The Association between Indoor Temperature and Hypercholesterolemia. *J Atheroscler Thromb*. 2022 Dec 1;29(12):1704-1705.
- 4) 長谷川舞, 森太郎, 羽山広文, 林基哉, 人口動態統計を用いた疾病による死亡の季節依存性に関する経時的分析, 日本建築学会環境系論文集, 第 86 巻 (2021), 783 号
- 5) 東 賢一. WHO による住宅と健康のガイドライン. 公衆衛生情報 Vol 52, No.7, pp. 19-21, 2022.
- 6) 東 賢一. 燃焼で排出される室内空気汚染物質の健康影響. 室内環境 Vol 25, No.3, pp. 307-315, 2022.

2. 書籍

- 1) 東 賢一. テキスト健康科学改訂第 3 版: 第 6 章 C 住宅と健康. in press, 三共出版, 東京, 2023 (予定).

3. 総説

なし

4. 学会発表

- 1) 生活環境における温度曝露とその影響の測定 佐伯圭吾 日本疫学会学術総会 (シンポジウム) (2023 年 2 月)
- 2) 実生活環境下の入浴と夜間頻尿の短期縦断的関連: 平城京スタディ 田井義彬, 大林賢史, 山上優紀, 佐伯圭吾
- 3) 日本疫学会学術総会 (2023 年 2 月) 総死亡の相対危険が最低となる室温の推計: 既存データとコホートデータを用いた分析 佐伯圭吾, 田井義彬, 山上優紀, 大林賢史
- 4) 日本公衆衛生学会総会 (2022 年 10 月) 実生活環境下における寒冷曝露時の血圧上昇における皮膚温の媒介効果: 平城京スタディ 田井義彬, 大林賢史, 山上優紀, 佐伯圭吾

- 5) 日本公衆衛生学会総会 (2022年10月) 冬の室内寒冷曝露と筋力・歩行速度低値の横断関連: 平城京スタディ 諏訪内宏益, 大林賢史, 田井義彬, 山上優紀, 佐伯圭吾 日本公衆衛生学会総会 (2022年10月)
- 6) Mori taro, Aoyama Kyoko, Hasegawa Mai, Hayashi Motoya, Influence of outdoor temperature and Japanese regulation of energy efficiency on long-term vital statistic, Indoor Air 2022, Kuopio, Finland
- 7) 青山恭子,森太郎,林基哉 省エネルギー区分と死亡率の関係 人口動態統計死亡票を用いた気象と死亡の関係に関する研究 日本建築学会大会学術講演会 環境工学 I 2022 1079-1080 2022-07
- 8) 青山恭子,森太郎,林基哉 外気温が死亡に与える影響の経時的分析 省エネルギー区分別にみた気象と死亡の関係に関する研究 日本建築学会大会学術講演会 北海道支部研究報告集 95 339-342 2022-06
- 9) 青山恭子,森太郎,林基哉 外気温が死亡に与える影響の経時的分析 省エネルギー区分別にみた気象と死亡の関係に関する研究 空気調和・衛生工学大会学術講演会 空気調和・衛生工学大会学術講演論文集 2022 ROMBUNNO.E-35 2022-08
- 10) 青山恭子,森太郎,林基哉 Analysis of the Effect of Climate on Mortality over Time IAQVEC2023
- 11) 長谷川兼一: ストック住宅の断熱水準の向上に伴う温熱環境改善に関する将来推計, 室内環境学会学術大会講演要旨集, pp.274-275, 2022年11月.
- 12) Azuma K. Factors affecting COVID-19 infection in indoor environment: exposure to SARS-CoV-2 and the transmission control. International Society for Environmental Epidemiology Asia and Western Pacific Chapter & International Society for Exposure Science Asia Chapter Joint Conference 2022, Virtual conference, 20-21 June, 2022.
- 13) 東 賢一. 大気および室内空気環境要因と新型コロナウイルス感染症の関係. 大気環境学会近畿支部人体影響部会・室内環境分科会 共催セミナー, 大阪, 2022年6月24日.
- 14) 東 賢一. 室内空気環境対策総論ー室内環境における健康リスク要因とその対策についてー. 第32回日本産業衛生学会全国協議会シンポジウム:新型コロナウイルス感染症と室内空気環境対策, 札幌, 2022年9月30日.
- 15) 東 賢一. 健康増進に資する住環境に求められる基礎的要件と生活習慣病対策. 第93回日本衛生学会学術総会メインシンポジウム, 東京, 2023年3月3日.
- 16) 川崎嵩,菊田弘輝,林 基哉,阪東 美智子,長谷川兼一,澤地孝男, 住宅居住者の居住リテラシーと新型コロナウイルス感染症対策に関する WEB 調査 その1 春期及び夏期の調査結果,日本建築学会大会,pp.1007-1008,2021.07
- 17) 伊藤圭汰,菊田弘輝,林 基哉サービス付き高齢者向け住宅における室内環境と睡眠に関する研究, 日本建築学会大会,pp.1235-1238,2021.07
- 18) 長谷川舞,森太郎,羽山広文,林基哉,気象データと人口動態統計を用いた疾病発生の季節依存性に関する経時的分析 その3 日別死亡割合と日平均外気温の波形解析, 日本建築学会大会,pp.1691-1692,2021.07
- 19) 東 賢一. Covid-19に関する環境要因. 第80回日本公衆衛生学会総会シンポジウム, 東京,

2021年12月21日.

- 20) Atsuko Ikeda-Araki, Kanae Bekki, Yu Ait Bamai, Yohei Inaba, Hoon Kim, Reiko Kishi. Intake of phosphate flame retardants from short and long-term accumulated house dust and asthma and allergies among children: Hokkaido Study. 33rd Annual Conference of the International Society for Environmental Epidemiology / ISEE 2021, New York (online), (2021.8.23-26)
- 21) 戸次加奈江,池田敦子,アイツバマイゆふ,稲葉洋平,東賢一,金勲,岸玲子:一般家庭における短期/長期堆積ダストを活用した SVOC の曝露評価研究 1 リン系難燃剤・可塑剤の室内濃度分布と汚染要因の解析. 2021年室内環境学会学術大会,京都リサーチパーク,京都,2021.12.
- 22) 池田敦子,戸次加奈江,アイツバマイゆふ,稲葉洋平,金勲,岸玲子:一般家庭における短期/長期堆積ダストを活用した SVOC の曝露評価研究 2. 子どものハウスダスト中リン系難燃剤・可塑剤の一日摂取量. 2021年室内環境学会学術大会,京都リサーチパーク,京都,2021.12.
- 23) Atsuko IKEDA-Araki, Yu Ait Bamai, Reiko Kishi. Exposure to phthalate esters and phosphate flame retardants: concentrations in house dust, urinary metabolite, and their association with allergies. The 5th International Symposium for Persistent, Bio-accumulating and Toxic Substances (5th PBTS), Beijing, China (hybrid with online) (July 26-28, 2021)
- 24) 荒木敦子:北海道大学大学院保健科学研究院公開講座 ようこそ!ヘルスサイエンスの世界へ「自宅の生活環境を見直そう」(北海道大学大学院保健科学研究院,札幌市 2022.11.3)
- 25) 池田敦子:北海道大学公開講座 環境×健康×SDGs「室内環境から見る SDGs」(オンライン,2022.11.9)
- 26) 生活環境における温度曝露とその影響の測定 佐伯圭吾 日本疫学会学術総会(シンポジウム)(2023年2月)
- 27) 実生活環境下での入浴と夜間頻尿の短期縦断的関連:平城京スタディ 田井義彬,大林賢史,山上優紀,佐伯圭吾 日本疫学会学術総会(2023年2月)
- 28) 総死亡の相対危険が最低となる室温の推計:既存データとコホートデータを用いた分析 佐伯圭吾,田井義彬,山上優紀,大林賢史 日本公衆衛生学会総会(2022年10月)
- 29) 実生活環境下における寒冷曝露時の血圧上昇における皮膚温の媒介効果:平城京スタディ 田井義彬,大林賢史,山上優紀,佐伯圭吾 日本公衆衛生学会総会(2022年10月)
- 30) 冬の室内寒冷曝露と筋力・歩行速度低値の横断関連:平城京スタディ 諏訪内宏益,大林賢史,田井義彬,山上優紀,佐伯圭吾 日本公衆衛生学会総会(2022年10月)

5. 講演

- 1) 池田敦子「健康に暮らすための室内環境とは」市立札幌開成中等教育学校(2022年10月11日)